



第3回感謝する会 感動的な会になりました!

11月13日(金)の5～6校時の時間帯に、本校体育館で第3回感謝する会を開催しました。これは、地域の見守りボランティアや地域や保護者の様々な学校教育を支援して下さる方など、学校応援団の皆様を招待し、全校児童と教職員から日頃のご支援・ご協力に対して感謝の心をお伝えする会です。

私から学校を代表し、学校応援団の皆様を紹介しながら感謝の心を伝えるプレゼンテーションをした後、本校読書週間にちなんで図書委員会児童より読み聞かせと詩の朗読、ききみみづきんの古屋浩子さんによるお話し会を披露しました。さらに全校児童による日頃から取り組んでいる朗唱と合唱の発表をしました。合唱に感動してハンカチで目頭を押さえる保護者の学校応援団の方もいらっしゃいました。最後に、児童会を代表して児童会長より感謝の言葉をお伝えし、ステージ上で児童会本部役員から各種学校応援団の代表の方に感謝状をお渡ししました。今年度より学校応援団の皆様への感謝の気持ちを伝えるために感謝状の贈呈を加えました。最後は子ども達の大きな拍手の中、学校応援団の皆様にご退場していただきました。子ども達と教職員から学校応援団の方々への感謝の心に満ちた会となりました。



水晶研磨体験教室 貴重な体験になりました!

11月9日(木)の5～6校時の時間帯に、4年教室とコモンスペースで、県水晶美術彫刻協同組合による4年生を対象とした水晶研磨体験教室が開催されました。

子ども達は白雲石に鉛筆で自分の好きなデザインを描き、それを研磨機で削り、素敵な自分だけのアクセサリを作り、また、用意していただいた水晶セットでストラップを2つ作

りました。子ども達が使わせていただいた研磨機は、気を抜いていると白雲石が飛ばされてしまったり、指先を削ってしまうような本格的なものですが、子ども達は真剣に取り組んでいたのも誰もケガをしませんでした。お陰様で、子ども達は貴重な体験をすることができました。また、ストラップは2つ作ったので「1つはお母さんにあげる!」などと言っていて、家族に日頃の感謝の心を伝える機会にもなったと思います。



演劇教室を開催しました!

体育館に笑顔があふれました!

11月10日(金)の3~4校時に、全校児童を対象に、劇団風の子による演劇教室を開催しました。演目は「陽気なハンス」で、どんな時にも知恵と勇気を持って前向きに取り組むハンスの活躍を描いた劇です。百姓の末っ子のハンスが、広い世間に飛び出して、知恵と勇気を発揮して、陽気に元気に生きていく様子から、子ども達はたくさんの勇気をもらうことができました。さらに、映画やテレビドラマのように撮り直すことができない真剣勝負の演技や目の前で走り回ったり大きな声でセリフを言ったり、歌を歌ったりするライブな感じを子ども達は楽しむことができました。子ども達は、劇団員の皆様のユーモアあふれる演技に笑い転げていたり、大きなお化けの登場の時には息をのんで見守ったりしていました。

なお、本校が甲府市での最後の公演だったので、最後に1年生から劇団の代表の方へ花束を贈呈しました。今も全国の小学校やホール等で演劇を披露していると思いますが、素晴らしい感動を与えていただいた劇団風の子の皆様に、心から感謝を申し上げます。



味噌造り体験をしました!

貴重な食育の学習です!

11月14日(火)の午後1時15分から、家庭科室で3年生がおかめ麴の鶴田さんを講師としてお招きし、味噌造りを体験しました。3年生は「総合的な学習の時間」に「大豆」をテーマに学習を進めており、秋の校外学習ではその一環として味噌工場も見学しています。

大豆はあらかじめ煮ておいて、それを袋に詰めてすりこぎでつぶし、たらいに入れてさらにつぶした後、米麴とよく混ぜます。最後に大きめのタッパーに空気を抜くようにして詰めたらそこで作業は終わりです。それを寝かせれば味噌になります。昔は「手前味噌」という言葉があるほど、家庭でも作られていたそうです。子ども達は協力して、上手に発酵前の味噌を造ることができました。

これが完成すれば、3年生はその味噌を使って豚汁づくりをします。素晴らしい食育になると思います。今年度もご協力いただいた鶴田さんに心から感謝しております。

